

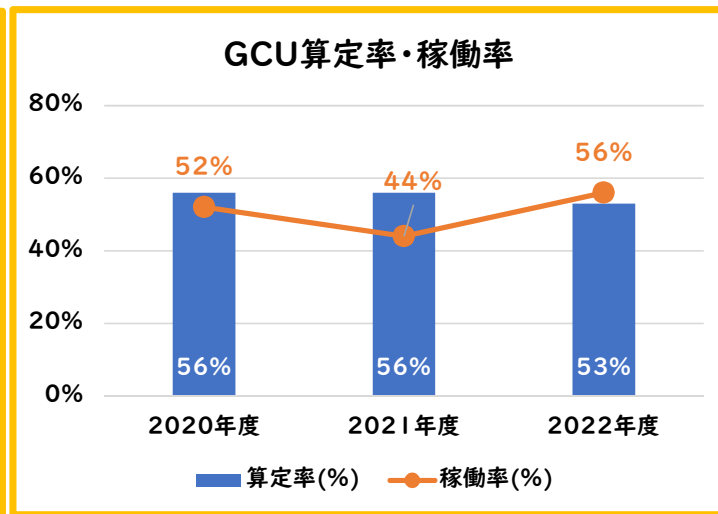
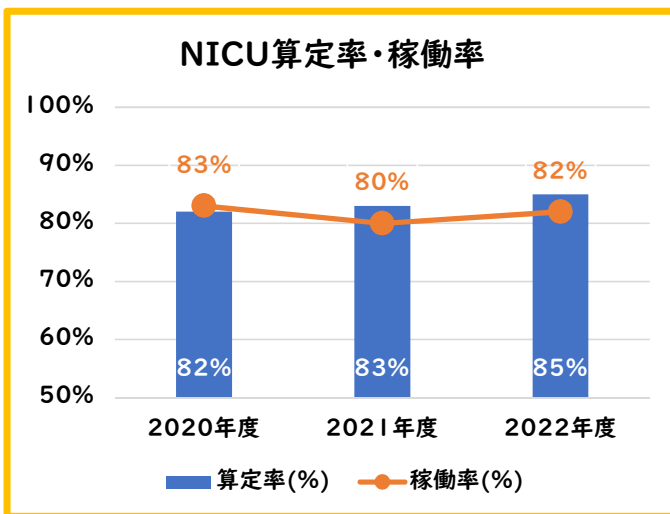
30 NICU及びGCUの算定率および病床稼働率

産科婦人科

◆解説◆

Growing Care Unit (以下 GCU) では、NICU(新生児集中治療室)で状態が安定した新生児のケアを退院に向けて継続します。GCU稼働により、これまでNICU満床のために受け入れ困難になっていた新生児治療を必要とする母体搬送の受け入れ数の増加が見込まれます。それに伴い分娩数の増加や帝王切開数の増加も推測されます。また、NICU/GCU稼働率(入院数)の増加は、ハイリスク妊娠・分娩に対する高度な医療を提供できているという指標になると考えられます。大分県内では新生児受け入れ施設が不足しているため、GCU稼働により地域医療への貢献度も増すと考えます。

◆当院の実績◆



◆自己点検評価◆

当院のGCUの稼働は2019年4月に開始されました。その結果、年度末より当院での出産が増加しています。受け入れ態勢が整ってきている表れと考えます。

GCU稼働により、これまでNICU満床のために受け入れ困難であった新生児治療を必要とする母体搬送の受け入れ数の増加が見込まれます。

2022年度のNICU稼働率は大分県全体の分娩数の減少にも関わらず横ばいです。しかしながら算定率は微増しており、妥当な症例を受け入れていると考えられます。その背景にはGCUの稼働率の増加に伴うことが影響されていると考えます。

◆定義◆

稼働率: NICU(6床)およびGCU(6床)の総稼働日数に対する稼働率

算定率: NICU(6床)およびGCU(6床)の入院患者のべ数に対する算定率